

平成 27 年 3 月 31 日

各 位

会 社 名 クレアホールディングス(株)
代表者名 代表取締役社長 黒田 高史
(コード番号 1757 東証第 2 部)
問合せ先 取締役 岩崎 智彦
(Tel. 03-5775-2100)

太陽光発電施設建設事業の経過および今後の状況について

当社グループ太陽光発電施設建設事業の平成27年3月期における経過および今後の状況につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期第 3 四半期の状況について

平成26年10月8日付「太陽光発電施設建設事業の進捗状況について」にてお知らせしました1案件（5区画）につきまして、建設工事を進め、建設・引き渡しを昨年12月中に完了しました。

2. 平成 27 年 3 月期第 4 四半期の状況について

平成26年10月23日付「太陽光事業の経過および今後の状況について」にてお知らせしておりました6案件の内、平成26年10月30日付「太陽光発電施設建設事業の進捗状況について」にてお知らせしました千葉県山武郡芝山町プロジェクト（当初14区画想定を12区画に変更）につきましては、施設本体の工事を昨年12月に終えた後、本年2月に電力会社の電力系統に接続する系統連系工事・引き渡しを完了しました。

また、上記プロジェクトを除く5案件の調査・検討と並行して、新たな案件の調査・検討を行っておりました。5案件と発電規模が相当する案件で、税抜売電価格 36 円/kWh での売電が可能な権利を取得済みの2メガ規模の案件（以下、「本案件」といいます。）について、販売先候補を確保でき、また、5案件と比較して業務の効率が向上すると判断したため、本案件に候補地を変更いたしました。

当社グループでは本年3月末までに本案件の売上が計上できると考えておりましたが、本案件の建設用地には抵当権が設定されており、売主との抵当権抹消についての協議が依然継続していることから、当社グループは本案件を継続して推進し、3ヶ月後を目処に本案件の進退についての最終的な判断を行うことといたしております。

(本案件の概要)

所在地	栃木県那須郡
敷地面積	約39,500㎡
地目	畑など
想定発電規模	2,400kW

3. 第三者割当増資、およびライツ・オファリングによる資金用途について

当社第三者割当増資（平成 26 年 3 月 5 日決議）による調達資金につきましては、千葉県山武郡芝山町プロジェクトの取得費用に充当し、既に全額充当済みです。

当社ライツ・オファリング（平成 25 年 3 月 15 日決議）による調達資金（実質調達額：約 575 百万円）の既払い内容につきましては、下記のとおりです。

- ① 建設用地 37 箇所（279 区画想定）の建設用地仕入れ・権利の取得費用の一部
- ② 滋賀県甲賀プロジェクト（5 区画）の建設費用
- ③ 鹿児島県肝属・東遠見塚プロジェクト（5 区画）の建設費用

前記の合計金額は約 320 百万円となり、ライツ・オファリングによる調達資金の残金は約 250 百万円) となります。

本案件の推進に伴い、今後の予定として、ライツ・オファリングの資金使途を一部変更し、上記残金を本案件の取得代金の一部に充当する予定です。なお、万一、本案件を推進することができないと判断した場合には、別途検討している案件に充当する予定です。

今後、ライツオファリングの資金使途に関しまして変更が生じた場合には、適宜、お知らせいたします。

4. 業績に与える影響

上記の状況を踏まえた連結業績予想につきましては、本日開示予定の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご確認ください。

以上